

子育て・生活支援のスペシャリスト「現場からの提案」

「福祉に強い神奈川県を」

立憲民主党神奈川県政政策委員 もちづき聖子

新年明けましておめでとうございます。新しいピンチをチャンスに、弱さを強さに、暗さを明るさへと変革する時です。

元号を迎える本年は明治維新から151年目となり、名実ともに新たな時代の幕開けです。希望を胸に抱き出発すると同時に歴史に習い人々の暮らしや職場等の現場からヒ

魅力に溢れている神奈川県65歳以上の人口は226万人。24・9%で4人に1人にもなりません。その中で一人ひとり

が神奈川県の実感として生きていくことは重要なことです。人生100年時代と言われる中で

QOL（生活の質）を保ちながら人生を全うするためにも幼少からの優しさのある見守りや質の高い教育は必須です。

災害、経済、少子高齢化等々。今こそ30年後、いや50年、100年後のことを想定して未来にバトンを繋いでいかなければなりません。

痛み、辛さを抱えている人々に優しい街、強いのは虐待・いじめ・差別の根絶に一層力を入れたいのです。

真の豊かさとは、人と人のぬくもりや絆を確かめ合うことができる社会に生きることではないでしょうか。特に一番身近なこの保土ヶ谷で皆様

私に魅力溢れる神奈川県を更に福祉に強い神奈川県にしたい、なぜなら福祉は人の生命や生きる力を守るセーフティネットでもあるからです。静かに目を閉じてこの神奈川県に想いを馳せたと

きに私には「共に生きる」という言葉が浮かんできます。この世に生まれてきた誰もが幸せになる権利があるということ。社会的弱者と言われる人々、とりわけ子ども・高齢者・障がい者、悩み、

今から30年前に多くの人々が今のようにな不安と隣り合わせの世の中が到来する

と予測できた

でしょうか？

もちづき聖子事務所

横浜市保土ヶ谷区岩間町1-9-1UKビル201
☎070-3872-5296 ☎045-334-4113
✉info@mochizuki-seiko.com
🌐https://mochizuki-seiko.com



もちづき聖子 横浜育ち 49歳

◇区内中学校PTA副会長や区内に拠点を構えるNPO法人「ぎんがむら」の代表理事として子育て支援の取り組みなどを経て立憲民主党神奈川県政政策委員を務める
◇横浜市立若葉台東小、若葉台東中、県立松陽高等学校、東洋英和女学院短期大学保育科卒業